

ろう者と聴者がつくる人形劇を見に行きませんか？

《デフ・パペットシアター・ひとみ》の公演が県内4か所で行われます。

今回の作品は、《ひとみ》結成25周年記念作品「はこ / BOXES おじいちゃんのオルゴール♪」となっています。

この作品の中では、大小様々な

「はこ」を色々なものに見立てながら、家族三世代の愛情と絆を描きます。

大道具・小道具はすべて「はこ」だそうです。人形の大胆な表現や、マイムを取り入れた身体パフォーマンスによってただの「はこ」が色々なものに見えてくる、今まで

にない新しい人形劇だそうです。



★ デフ・パペット・シアター・ひとみ の愛媛での公演日程

月/日(曜)	会場	開場・開演	お問い合わせ先	観劇料金(前売)
11月10日(土)	伊予市市民会館 大ホール	開場18:00 開演18:30	アガステシア T・F/089-908-4180	大人 1,500円 子ども 1,000円
11月11日(日)	松山市総合福祉センター1F 大会議室	開場13:30 開演14:00	山崎満博 T・F/089-973-0030	大人 1,800円 子ども 1,200円
11月13日(火)	新居浜市市民文化センター 中ホール	開場18:30 開演19:00	新居浜市ボランティアセンター(新居浜市社会福祉協議会) T・F/0897-65-1009	大人 1,500円 5才~高校1,000円 親子 2,000円
11月14日(水)	内子座	開場18:30 開演19:00	こぼと保育園 T/0893-44-2083	大人 2,000円 子ども 1,000円

♪ 11月11日(日)
の松山公演では、開場前(12:40~13:00)にステージ上で劇団員との交流会(人形・楽器などの説明)をしていただけます。
御希望があれば、担任の先生まで申し出て下さい。
交流会参加希望締切
11月5日(月)

御案内

■人工内耳友の会[ACITA]四国支部 第9回四国大会「愛媛大会」

日時 11月11日(日)11:20 ~ 12日(月)13:30

会場 古湧園(道後温泉)

内容 ○記念公演『人工内耳の開発とその歴史』柳原尚明先生(愛大名誉教授)

『人工内耳手術の最新進歩』兵頭純先生(愛大付属病院耳鼻咽喉科講師)

○人工内耳メーカー(日本コクレア・日本バイオンニクス・メドエルジャパン)説明

○人工内耳装用体験発表(うち1名は小5の保護者)

※詳しくは、幼稚部 藤谷 までおたずね下さい。

■講演会『APDの診断、教育的措置と指導法』

日時 11月20日(火) 16:30 開会、18:00 終了予定

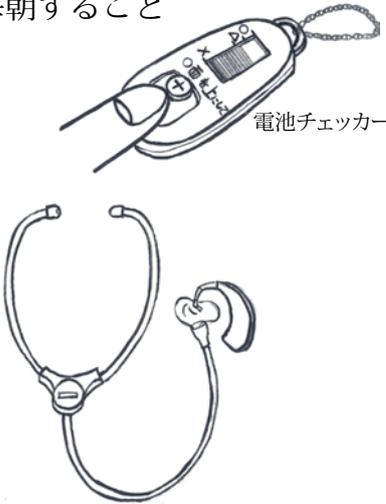
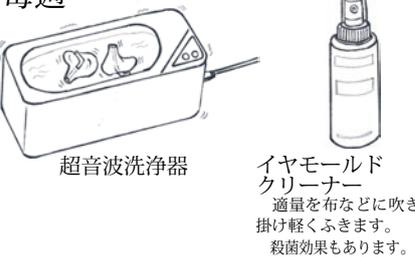
会場 愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホール

講師 Cheryl DeConde Johnson 教育学博士(ノーザンコロラド大学名誉教授) ※英語→日本語通訳有り

APD(聴覚情報処理障害)を持つ子どもが、LD(学習障害)と診断される子どもたちの中に数多くいることが指摘されています。「聞こえているけど、その聞こえから情報を得ることが苦手な子どもたち」への、判別・教育指導法などの実践的な取り組み事例が紹介されます。

補聴器の点検や手入れはできていますか？

補聴器の手入れは行き届いていますか？補聴器の手入れの仕方についてまとめてみました。家庭やクラスで今一度補聴器管理をお願いします。

<p>毎朝すること</p>  <p>電池チェッカー</p> <p>ステゾスコープ</p>	<p>◇電池チェック 電池チェッカーなどで、電池のあることを確かめます。小学生にもなれば自分でできるようにさせたいものです。（電池がないときは新しい電池に交換します。） 学校には予備の電池を必ず持っていきましょう。朝、音が出ていても、学校にきて電池が切れることもあります。</p> <p>◇ON-OFFの確認 電源スイッチを入れて音が出ているかどうかを確認します。 ※ボリューム位置や、スイッチが決められた位置にあるかも確かめましょう。（ボリュームは固定されている場合もあります。）</p> <p>◇音質チェック 幼児の場合は、お母さんが、ステゾスコープなどを使って補聴器の音の点検をします。 ※音がプツと切れたり、ザーという音がしていないか調べます。正常なときの音を聞いて覚えておく必要があります。</p>
<p>毎晩すること</p> <p>やわらかいハンダなら、カーブの汚れもとれます。</p>  <p>綿棒で、 または、ティッシュをこよりにして</p> <p>エアブLOWER</p>	<p>◇補聴器の汚れを、乾いた布でふきます。</p> <p>◇イヤモールドの耳あかを取り除きます。（音導に耳あかやゴミ、水分が詰まっていたら掃除します。） イヤモールドの表面は中性洗剤を湿らせた布でふきます。音孔や音道は中性洗剤を湿らせた綿棒でふきます。 奥まで掃除したい場合は、細いモールやティッシュのこより、ハンダの針金（径1mm程度）などを音道に通して清掃します。</p> <p>◇フックやチューブ内の水滴を取り除きます。 これはフックやチューブを取り外して、口で息を強く吹くことで可能です。市販のイヤモールド用ポンプ（ブLOWER）を使って水滴を吹き飛ばす方法も良いでしょう。</p>
<p>寝る前</p>  <p>エアブLOWER</p>	<p>◇乾燥ケースに保管します。（電池は補聴器から取り出して、乾燥ケースの外に置きましょう。）</p>
<p>毎週</p>  <p>超音波洗浄器</p> <p>イヤモールドクリーナー 適量を布などに吹き掛け軽くふきます。 殺菌効果もあります。</p>	<p>◇イヤモールドの洗浄 ぬるま湯に、イヤモールドをしばらく浸けた後、汚れをしっかりとふき取り、乾かします。 イヤモールドを汚れたままにしておくと、耳の炎症を起こすことがあります。いつもきれいなイヤモールドでいるように心掛けましょう。 落ちにくい汚れは、メガネのクリーニングに使われる超音波洗浄機で洗いましょう。学校にあるので、利用してください。 イヤモールドクリーナーも市販されています。</p>
<p>半年ごと</p> <p>フック</p> 	<p>◇専門家による補聴器の定期チェック 学校では、年3回程度の聴力検査を実施します。その時に、補聴器のチェックも行いましょう。</p>
<p>1年ごと</p> <p>チューブ</p> <p>音道</p> <p>音孔</p> <p>ジョイント</p> 	<p>◇プラスチックチューブの交換 チューブが黄色くなったり、固くなったら取り替えます。古くなると、割れ目ができてハウリングの原因になります。 イヤモールドや、補聴器にチューブをつけるとき、ゆるくなっていたら交換しましょう。補聴器を落としてしまう原因にもなります。</p>
<p>その都度</p> <p>イヤモールド</p> 	<p>◇電池交換、イヤモールドの作り直し、補聴器の修理・買い換え</p>